

必ずお読みください

©2018 ELECOM CO., LTD. All rights reserved

セットアップ手順

STEP 1 APユニットの設置

本製品は、コンセントボックス内に設置することを想定した設計です。コンセントボックス及び関連配線についての施工が完了していない状態の場合は、別途工事等を行ってください。

■ 本製品の設置条件

- ・壁に本製品を収容可能なコンセントボックスの準備ができています。
- ・PoE給電が可能なHUBが上位HUBとして設置されている
- ・上位HUBと接続可能なLANケーブルが配線されている。
- ・電話回線に接続可能なモジュラーケーブルが配線されている。(電話ポート使用時)

※本製品はアクセスポイントです。インターネット接続できるルーター等を上位側にご用意ください。
※インターネット接続用のルーター等をLAN接続していない状態で本製品の設置を実施ください。
本製品設置後にルーター等をLAN接続し、インターネット接続可能であることを確認ください。
※自作のLANケーブルは避け、市販のRJ45コネクタ付きLANケーブルをご利用ください。
RJ45コネクタ部分のカシメが不十分だと火花が発生し、火傷などの怪我や、火災の原因となる場合があります。

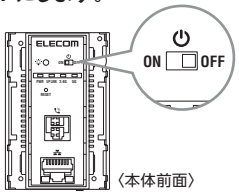
※設置を行う前に、PoE対応HUBの電源をOFFにしておいてください。

**注意**

設置場所について
次のような場所には設置しないでください。火災や故障、感電による怪我などの原因になります。
・ 熱器具や高熱を発するものの近く、直射日光が当たる外壁の内側など、高温になる場合がある場所
・ 水などの液体がかかる恐れのある場所
・ 腐食性ガスが発生する可能性のある場所

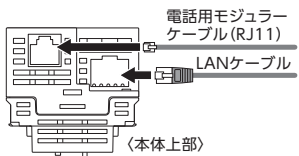
1 本製品前面にある電源スイッチを最初にOFFにします。

注意 設置は、必ず本製品の電源スイッチをOFFにした状態で実施してください。ON状態で設置を行うとLANケーブル接続時に火花が発生し、火傷などの怪我や、火災の原因となる場合があります。



2 LANケーブル、モジュラーケーブルを接続します。

本体上部にあるUP LINKポートに上位回線用LANケーブルを接続してください。また必要に応じて本体上部にある電話ポートに電話用モジュラーケーブル(RJ11)を接続してください。

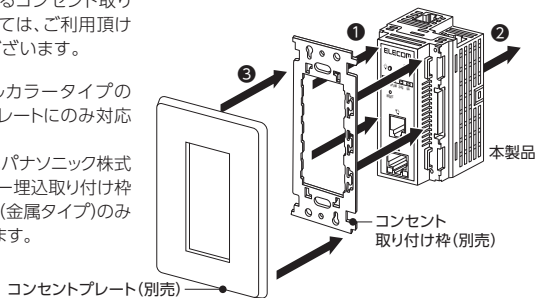


3 コンセントボックス内に設置します。

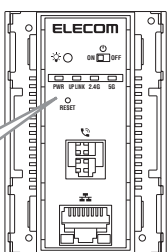
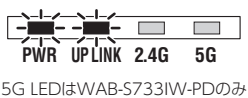
- ① 本体前面側より、ご使用になるコンセント取り付け枠をはめ込みます。
- ② コンセントボックスに本製品を取り付けます。
- ③ コンセントプレートを取り付けます。

※市販されているコンセント取り付け枠によっては、ご利用頂けない製品もございます。

- ・本製品はフルカラータイプのコンセントプレートにのみ対応いたします。
- ・取り付け枠はパナソニック株式会社フルカラー埋込取り付け枠「WVN3700P」(金属タイプ)のみの対応となります。



4 PoE対応HUBの電源をON、本体前面にある電源スイッチをONにし、LEDの点灯状態を確認してください。



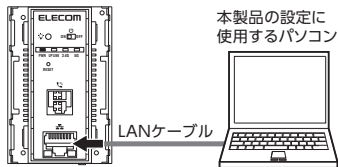
STEP 2 設定画面にアクセス

本製品の設定に使用するパソコンを接続します。有線LANポートを持つパソコンをご用意ください。

※本製品が動作している状態で設定を行ってください。
※初回の設定はインターネット接続用のルーター等をLAN接続していない状態で実施ください。
※既にルーター等をLAN接続している場合は、ルーターを接続しているケーブルを抜き、本製品を電源OFF/ONした後で実施ください。
※本製品設置後にルーター等をLAN接続し、インターネット接続可能であることを確認ください。

1 本製品の設定に使用するパソコンをLAN接続します。

本製品に、設定に使用するパソコンをLANケーブルで接続します。



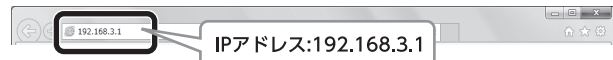
2 本製品の設定に使用するパソコンのネットワークを設定します。

本製品の設定に使用するパソコンのネットワークを右のように設定します。

IPアドレス	192.168.3.2
サブネットマスク	255.255.255.0

3 設定画面へアクセスします。

パソコンでWebブラウザ(Internet Explorerなど)を起動し、アドレスバーにIPアドレス[192.168.3.1]を入力します。



「192.168.3.1」は、初期設定時にDHCPサーバーからIPアドレスを取得しない場合に本製品が自己設定するIPアドレスです。DHCPサーバーからIPアドレスを取得した場合やアドレス設定変更済みの場合は、そのIPアドレスを入力してアクセスしてください。設定用パソコンのIPアドレスも、セグメントを合わせて設定してください。

4 ログイン画面が表示されたら、ユーザー名とパスワードに「admin」を入力し、「OK」ボタンをクリックします。



5 設定画面が表示されます。

STEP 3 無線の有効化

本製品の設定画面で無線を有効にします。

1 設定画面上部の「無線設定」をクリックします。



2 使用する無線モード(2.4GHz 11bgn または 5GHz 11ac 11an)の「基本設定」をクリックします。



3 「無線」の「有効」をチェック後、「適用」をクリックします。



4 設定が保存され再起動が行われます。カウントダウンが始まりますので、しばらくお待ちください。

初期設定時、「無線」は無効となっています。

STEP 4 追加の設定(必要時のみ)

■無線のSSID/セキュリティ設定変更

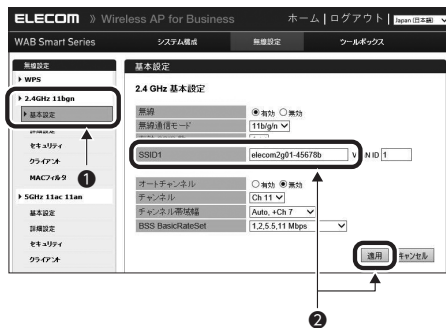
本製品では、製品ごとに固有のSSID/セキュリティキーが設定されています。変更する場合は、以下の手順で実施ください。

1 設定画面上部の「無線設定」をクリックします。



2 <SSIDの変更の場合>

- ① 使用する無線モード(2.4GHz 11bgn または 5GHz 11ac 11an)の「基本設定」をクリックします。
- ② 「SSID1」欄に表示されているSSIDの文字列を変更して、「適用」をクリックします。SSIDは32文字までの半角英数字と一部の記号が入力可能です。*



<セキュリティの変更の場合>

- ① 使用する無線モード(2.4GHz 11bgn または 5GHz 11ac 11an)の「基本設定」をクリックします。
- ② 「Pre-sharedキー」欄に表示されているキーの文字列を変更して、「適用」をクリックします。Pre-sharedキーは8-63文字までの半角英数字と一部の記号が入力可能です。(64文字の16進数でも入力可能です)*

※利用可能な記号文字は、詳細マニュアルを参照してください。

3 設定が保存され再起動が行われます。カウントダウンが始まりますので、しばらくお待ちください。

■IPアドレスの設定

本製品の管理画面にアクセスするIPアドレス設定は初期設定では「DHCPクライアント」となっています。上位に設置したDHCPサーバーから割り当てられるIPアドレスで利用する場合は、設定変更不要です。

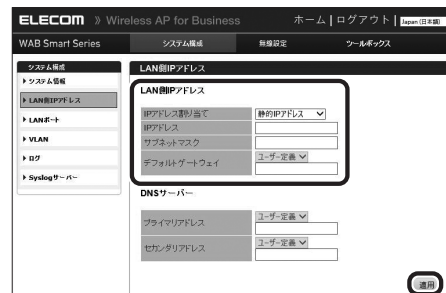
1 設定画面上部の「システム構成」をクリックします。



2 「LAN側IPアドレス」をクリックします。



3 「IPアドレス割り当て」を「静的IPアドレス」に変更し、「IPアドレス」「サブネットマスク」「デフォルトゲートウェイ」を入力後、「適用」をクリックします。



4 設定が保存され再起動が行われます。カウントダウンが始まりますので、しばらくお待ちください。

IPアドレス設定変更後、設定画面にアクセスする際は、新しく設定したIPアドレスを利用してください。

■設定画面にアクセスするユーザー設定変更

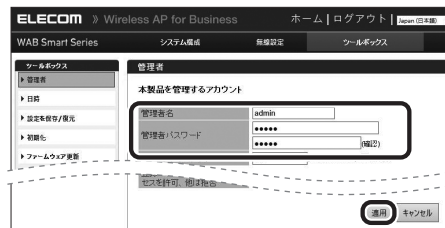
1 設定画面上部の「ツールボックス」をクリックします。



2 「管理者」をクリックします。



3 新しい「管理者名」と「管理者パスワード」、確認用の「管理者パスワード」を入力後、「適用」をクリックします。

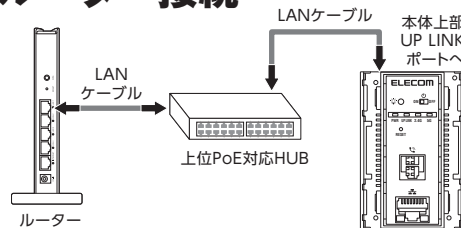


4 設定が保存され再起動が行われます。カウントダウンが始まりますので、しばらくお待ちください。

次回以降設定画面にアクセスする際は、新しい管理者名・パスワードを利用してください。

STEP 5 インターネット接続用上位ルーター接続

1 本製品の上位にあるPoE対応HUBに、インターネット接続用のルーター等をLAN接続します。



2 パソコン・スマートフォン等から設定したSSIDを選択し、セキュリティキーを入力して本製品に接続し、インターネット接続が可能であることを確認してください。

- ・本製品の詳細を設定する場合は、弊社ホームページに掲載しておりますマニュアルを参照してください。
- ・設定画面を終了する場合は、Webブラウザを閉じてください。

「無線LANによるインターネット接続手順の案内」をご用意！

●便利な多言語版マニュアル

パソコン・スマートフォン等からの無線接続方法を日英中(簡)中(繁)でご案内しています。この案内に、「SSID」「セキュリティキー」を記入するだけで、無線LANを使用する訪問者の対応可能となります。

●必要に応じてダウンロード

「無線LANによるインターネット接続手順の案内」は弊社ホームページにてPDFでご用意しております。必要に応じて、最新版をダウンロードしてご利用いただけます。ぜひご活用ください。

複数台を一括設定できる、WAB-MATユーティリティにも対応。

アクセスポイント複数台を一括管理 効率的な運用を実現！

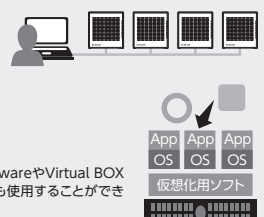


●1人の管理者で効率的に一括管理することが可能

エレコム製アクセスポイントを一括で管理することが可能です。(最大2000台管理可能*) また、設定も一括で行うことができます。1人の管理者で効率的な運用が可能です。*1:推奨1000台

●仮想化サーバーに対応

コンピューターの仮想化用ソフト、VM wareやVirtual BOXに対応しており、仮想化サーバー上でも使用することができます。



<http://www2.elecom.co.jp/business/products/WAB-MAT.html>